

## 堺市指定管理者評価表

( 評価対象期間： 令和4年4月1日 から 令和5年3月31日 まで )

## 1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市立フォレストガーデン	
(2) 施設の設置目的	
市民に身近な自然に親しみ、農業体験を通して健康で活動的なレクリエーションを行う場を提供するとともに、自然緑地の保全と活用を図り、農業の振興に資するため	
(3) 所管部局	
産業振興局 農政部 農水産課	
(4) 指定管理者名	
みんなの里山倶楽部 (特定非営利活動法人ASUの会、一般社団法人堺南すこやかファーム推進会、一般社団法人泉北レモンの街ストーリー、泉北エンタープライズ株式会社)	
(5) 指定期間	
令和4年4月1日から令和9年3月31日まで(5年間)	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none"><li>施設の管理運営に関する業務</li><li>施設等の維持管理に関する業務</li><li>市民菜園に関する業務</li><li>施設の収穫物を活用した地産地消を推進する業務</li><li>施設を活用した農福連携の取り組み</li></ul>	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
スポーツ・レクリエーション施設	有 (徴収委託)
(9) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	
(10) 主な利用者	(11) 市内における受益対象者数
堺市民、菜園利用者	不特定多数
(12) 近隣の類似施設	
無	

## 2 管理運営状況

## (1) 適正な管理運営の確保

## ア 取組状況

平等利用、安全確保、個人情報の保護等	<ul style="list-style-type: none"> <li>堺市立フォレストガーデン指定管理者協定書及び仕様書に基づき、使用者の安全確保に努めた結果事故件数0を達成した。</li> <li>作業者、参加ボランティアを対象に使用機器の安全講習を行うなど事故防止に努めている。</li> </ul>
職員配置、人材育成、施設の維持管理等	<ul style="list-style-type: none"> <li>菜園、里山、緑地管理それぞれに作業チームを編成し、目の行き届く管理を行っている。</li> <li>共用農具については定期的に点検整備を行い安全な利用促進に取り組んでいる。</li> <li>毎朝全エリアの点検巡回を実施し、不具合点の発見、対応に努めている。</li> </ul>
施設の設置目的に沿った事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度事業計画書に則り、すべての自主事業を実施し、多くの市民の参加を得た。</li> <li>なかでも「フォレストガーデンフェスタ」は地域に密着した恒例行事としての定着に取り組んだ。</li> </ul>
その他特筆すべき取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>レモン植樹を含めた里山活性化計画を作成し、多くの市民が親しみを持ってフォレストガーデンを訪れる憩いの場づくりに取り組んでいる。</li> </ul>

## イ 市による状況分析

指定管理者は、令和4年度から初めて本施設を管理するものであるが、以前から利用者より除草等の苦情、要望が多く寄せられていたことに対し、除草スケジュールを作成し計画的な除草を行う等の対応を行い改善に取り組んでいる。また、自主事業を通して利用者とのコミュニケーションを促進している。

## (2) 利用者サービスの向上

## ア 利用状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
指定管理者名	特定非営利活動法人グリーンカマムロ	特定非営利活動法人グリーンカマムロ	特定非営利活動法人グリーンカマムロ	みんなの里山倶楽部	みんなの里山倶楽部
利用者数(単位:世帯)	207	178	181	193	—
稼働率(単位:%)	72.9	62.7	64.0	68.0	—
利用者満足度(単位:%)	79.0	79.0	88.0	95.0	—

## イ 取組状況

サービス向上、利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>栽培初心者への手厚いフォロー、栽培指導に取り組み、徐々に若年層の利用者が増えてきている。この取組をさらに広げることで老若男女が親しめる菜園となった。</li> </ul>
意見・苦情・要望等への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>菜園利用者アンケートの結果分析を通し、菜園の運用について使用者の利便性に配慮した運用方法を採用し、また申込方法についても変更した。</li> </ul>
その他特筆すべき取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の「居場所」としての菜園の整備、環境にやさしい野菜栽培法の提案などを積極的に行った。</li> </ul>

## ウ 市による状況分析

- 市民菜園については使用者の高齢化や貸農園の増加などにより稼働率は目標値に達していないが、SNSによるPRや口コミ等で徐々に使用者は増加している。
- 利用者アンケートでは今後も継続使用を希望する方も多くいる。若い年代や今まで農業を経験していない方の誘引などに注力が必要である。

## 2 管理運営状況

## (3) 収支

## ア 収支状況

(単位:円)

## ■ 指定管理業務

指定管理者名		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (予算)
指定管理業務		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (予算)
指定管理者名		特定非営利活動法人グリーンカマムロ	特定非営利活動法人グリーンカマムロ	特定非営利活動法人グリーンカマムロ	みんなの里山倶楽部	みんなの里山倶楽部
収入	指定管理料	17,657,419	17,824,074	18,312,000	11,957,000	17,500,000
	利用料金	-	-	-	-	-
	負担金	-	-	-	-	-
	その他	12	11	12	4	
合計		17,657,431	17,824,085	18,312,012	11,957,004	17,500,000
支出	人件費	13,081,186	13,127,414	12,853,524	5,552,780	5,377,000
	委託料	183,600	174,800	251,800	1,472,596	1,245,000
	総支出額に占める委託料の割合	1.1%	1.0%	1.4%	12.2%	7.1%
	修繕費	22,784	10,931	312,710	61,540	120,000
	光熱水費	817,182	965,412	924,119	986,472	750,000
	その他	3,215,327	3,355,195	3,918,562	4,038,370	10,008,000
合計		17,320,079	17,633,752	18,260,715	12,111,758	17,500,000
収支差額		337,352	190,333	51,297	-154,754	0
(市への納付金の額)		-	-	-	-	-
(徴収委託の場合の徴収額)		3,280,000	1,565,000	3,861,875	2,688,750	-

## ■ 自主事業 (有)

(単位:円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (予算)
収入	415,394	237,475	61,655	248,083	375,000
支出	364,678	163,419	60,327	135,555	321,200
収支差額	50,716	74,056	1,328	112,528	53,800
(市への納付金の額)	-	-	-	-	-

## イ 取組状況

経費の縮減、経理事務	・多くの市民、ボランティア参加の管理作業、障がい者作業の除草、清掃作業取組など多様な市民が力を合わせることで最少の経費で、最大の効果を発揮できるよう努めた。
------------	--

## ウ 市による状況分析

個々の職員の持つ知識や能力を活かし、また管理作業においてボランティアの活用、障がい者作業による除草、清掃等経費削減を行い、安定的な経営を行った。しかしながら、光熱費及び人件費等の高騰により収支差額がマイナスとなった。

## 3 目標管理、総合評価

## (1) 目標管理

## ア 仕様書で定める目標の達成状況

## ■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
指定管理者の管理瑕疵に係る事故発生件数	0件	0件

## ■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
市民菜園利用率	85%以上	68%

## ■ 収支

指標	目標	実績
収支のバランス	単年度収支黒字の確保	赤字 -154,754円

## イ 市による状況分析

- ・日々の維持管理や点検は適切に実施されており、危険箇所等について早期に発見・対応することで安全面を担保することができていた。
- ・市民菜園については使用者の高齢化や貸農園の増加などにより稼働率は目標値に達していないが、SNSによるPRや口コミ等で徐々に使用者は増加している。
- ・光熱費及び人件費等の高騰により収支差額がマイナスとなった。

## (2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	C	C
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期募集以降、随時募集を常時実施することで使用率は上昇傾向にあるが、まだ目標値には達していない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の点検等を適切に行うことで来園者の安全確保に努めた。</li> <li>・菜園使用者については、SNS等の情報発信を行い使用者増加の取組を行い一定の成果はあったが目標には届かなかった。</li> </ul>
今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSでの情報提供頻度を増やし、初心者でも取り組みやすい菜園をアピールし若年層の参加を促進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、施設の適正な管理運営に努め、利用者意見を反映させた新たな取組の実施により、新規使用者の獲得と使用者の満足度向上に資する取組を期待する。</li> <li>・また、収支については、人件費等を見直すなど支出を抑制し、収支の黒字化を期待する。</li> </ul>

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの